

国内初の民間電力取引所へ参加

AOIエネルギーソリューション株式会社（福井市二の宮4丁目44-1 代表取締役 山本章博 以下「当社」）は、国内初の民間電力取引所であるデジタルグリッドプラットフォーム（以下、DGP※¹）を利用した電力小売りを開始しました。

当社がDGPを活用し発電企業と卸供給契約を結ぶことで需要家サービスプロバイダ※²となり、ピアツーピア（P2P※³）で電力を小売ります。まずはグループ会社の拠点5ヶ所の電力を3月1日から、DGPを活用した電力に切り替えました。DGPは国内初の民間電力取引所で、高圧電力では当社が日本で初めての活用企業です。

【取組の概要】

DGPはAIを活用した正確な需給予測と自動マッチングシステムを実装し、管理コストの削減が期待できます。また、DGPは将来、不安定電源も需給調整可能にするシステムを加え、再生可能エネルギーの普及・活用につなげて環境負荷を低減します。当社はこの仕組みを利用し、2020年度には再生可能エネルギーの電源を識別して電力小売りもする予定です。

AOIグループは、こうした取り組みを通して、再生可能エネルギーの利用拡大及び低炭素社会の実現に向けて積極的に貢献して参ります。

【DGPとは】

DGPは、デジタルグリッド株式会社（東京都千代田区丸の内2-2-3 代表取締役社長 豊田祐介）が開発した電力の自由な選択・売買を可能とするプラットフォームで、国内初の民間電力取引所です。

政府は再生可能エネルギー（再エネ）の主力電源化を掲げ、また企業もSDGsやRE100プロジェクトへの取り組み推進など、再エネ電源の活用ニーズは高まっています。しかし一方で、再エネ電源は需給調整が困難など、電力システムの中で活用するためには多くの課題があります。

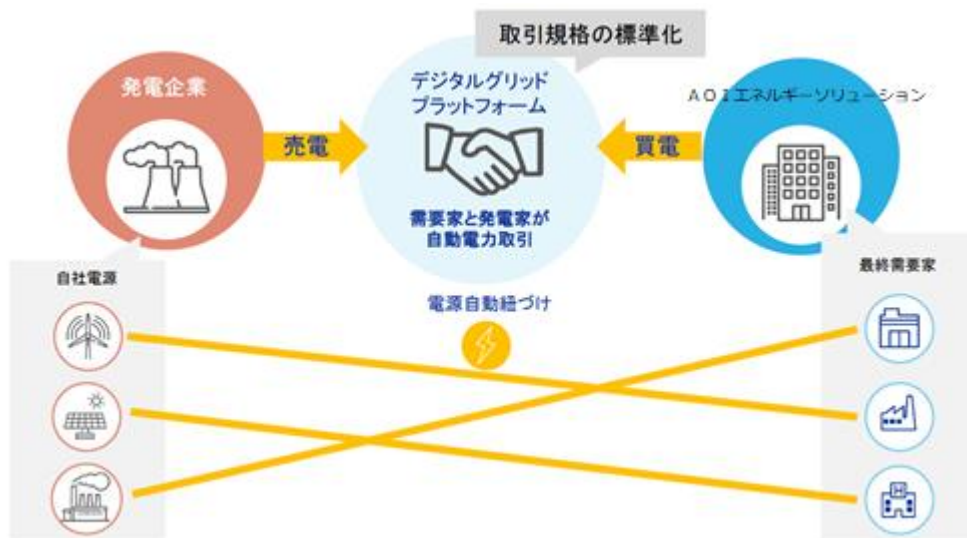
DGPは、そうした再エネ電源に加え、火力電源も含む多種多様な電源と需要をピアツーピア（P2P）で結び付ける、「電気の取引所」となります。

※¹ DGP：デジタルグリッド(株)が推進する電力の自由な選択・売買を可能とするプラットフォームのこと。

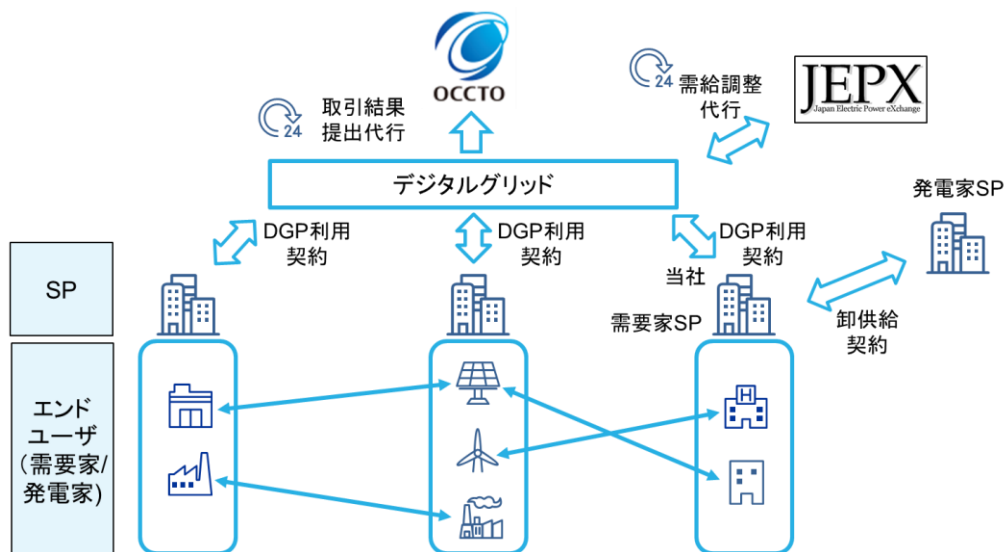
※² 需要家サービスプロバイダ：電力を使用する者に対して、小売り供給契約を締結する取次事業者のこと。

※³ P2P：発電家と需要家の間で、電力を直接売買すること。

デジタルグリッドプラットフォーム（DGP）の概要



当社は需要家サービスプロバイダとしてDGPに参加



本件に関するお問い合わせ先

AOIホールディングス株式会社

TEL 0776-22-8100 FAX 0776-27-8338

担当 常務取締役 武田 一夫

kazuo_takeda@aoigroup.jpn.com

〒910-0015 福井県福井市二の宮四丁目44-1